

# 衆議院経済産業委員会ニュース

【第 211 回国会】令和 5 年 6 月 7 日（水）、第 19 回の委員会が開かれました。

## 1 経済産業の基本施策に関する件並びに私的独占の禁止及び公正取引に関する件

- ・経済産業等の実情調査のため、京都府において視察を行った委員を代表して、竹内委員長から報告を聴取しました。
- ・西村経済産業大臣、和田内閣府副大臣、井出文部科学副大臣、野中農林水産副大臣、太田経済産業副大臣、中川総務大臣政務官、長峯経済産業大臣政務官、古川国土交通大臣政務官、西田国土交通大臣政務官、政府参考人及び会計検査院当局に対し質疑を行いました。  
(質疑者) 今枝宗一郎君（自民）、中野洋昌君（公明）、山崎誠君（立憲）、大島敦君（立憲）、田嶋要君（立憲）、篠原孝君（立憲）、小野泰輔君（維新）、前川清成君（維新）、鈴木義弘君（国民）、笠井亮君（共産）

(質疑者及び主な質疑事項)

### 今枝宗一郎君（自民）

- (1) 令和 5 年 6 月 2 日の豪雨災害からの復興に向けた早急な激甚災害指定への対応及び農林漁業者への支援策の必要性
- (2) BEV 普及に向けた合成燃料の商用化促進
  - ア 合成燃料の実用化、商用化の前倒しに対する西村経済産業大臣の決意
  - イ 合成燃料 100%の世界を作るまでのロードマップ策定の必要性
  - ウ 財政措置によるガソリン価格との値差支援の必要性
  - エ 合成燃料の利用によりエンジン車を販売可能とするルール作りの必要性

### 中野洋昌君（公明）

- (1) 労務費の価格転嫁に対する経済産業省の認識及び今後の取組
- (2) 物流の 2024 年問題
  - ア 同問題に係る荷主の対応に関する今後の経済産業省の取組
  - イ 着荷主を含めた労働時間削減等の効率的な物流の実現に向けた対策
  - ウ 運送事業者の取引環境適正化に向けた国土交通省の取組

### 山崎誠君（立憲）

- (1) 心臓手術用シミュレーター
  - ア 薬機法上の承認及び保険適用の必要性
  - イ 革新的な技術を持つ企業への支援の必要性に対する西村経済産業大臣の見解
- (2) テレワークの普及
  - ア 現状及び今後の支援の在り方
  - イ 鉄道旅客需要への影響
  - ウ テレワークの普及を踏まえリニア中央新幹線計画を見直す必要性
- (3) 電気・ガス価格激変緩和対策事業
  - ア 公募プロセスの不透明性についての西村経済産業大臣の見解
  - イ 受注企業の事業に要する人件費の妥当性
  - ウ 受注企業についてコストパフォーマンスが高いとする根拠

### 大島敦君（立憲）

- (1) 日本発の新技术に係る競争力を維持していく観点から産業技術総合研究所の予算を増額して研究者の待遇を改善する必要性
- (2) 宇宙政策
  - ア H3ロケットの打上げ失敗を受けてロケット打上げに関する研究開発の方法を見直す必要性
  - イ 今後の宇宙政策の在り方
- (3) 大手企業経営者の意識変革を促して中小企業の人件費の価格転嫁を進める必要性
- (4) 中小・小規模事業者の人材に対するキャリアアップ支援を強化する必要性

### 田嶋要君（立憲）

- (1) 既に市場化された技術の社会実装について西村経済産業大臣の所見
- (2) LED照明
  - ア フローベースとストックベースの目標と普及率
  - イ 国道の既設照明のLED化の目標と普及率
  - ウ LED照明の普及に向けて国全体で取り組む必要性
- (3) 大手電力会社の規制料金の値上げ
  - ア 値上げの必要性
  - イ 消費者保護としての規制料金の在り方
  - ウ 中部電力が値上げ申請を行わなかった理由
  - エ 経営手腕の差による値上げ申請の有無の妥当性
  - オ 電力業界におけるトップランナーの在り方
  - カ 値上げを認可された直後に増配を決定することの妥当性
  - キ 一連の電力不祥事への対応
  - ク 一般送配電事業における中立性確保の妥当性

### 篠原孝君（立憲）

- (1) 洋上風力発電
  - ア 西村経済産業大臣が過去の自身の著作において有望視していた洋上風力発電に対する現在の考え
  - イ 水深の深い日本における着床式洋上風力発電の不適合性及び技術が確立していない浮体式洋上式風力発電の実用化に向けた困難性に対する経済産業省の見解
  - ウ 洋上風力発電に係る公募の在り方
  - エ 地元の関連産業振興のため異次元の交付金を措置する必要性
- (2) 平成30年の漁業法改正に至るまでの検討経緯

### 小野泰輔君（維新）

- (1) 高純度バイオディーゼル燃料（BDF）
  - ア BDF濃度30%のB30燃料を用いた明知鉄道の鉄道車両の実証実験に係る認可主体
  - イ 軽油引取税が免税となるケース
  - ウ BDF濃度100%のB100燃料に対する軽油引取税の課税の有無
  - エ 販売業者が鉄道会社に軽油を譲渡する場合において、軽油100%だと免税される一方、B30燃料だとBDEを用いた部分については免税されない理由及びこれに対する西村経済産業大臣の見解
  - オ 特定加工業者によるB30燃料の製造・販売に対する免税措置又は事前のBDF使用申請に基づく

みなし申告の免除措置を行う必要性

カ カーボンニュートラルの実現に向けてBDF利用拡大に向けた取組を行う必要性

(2) 電力システム改革

ア 旧一般電気事業者による自らの系列電力会社への電力の卸売状況

イ 電力卸売市場のあるべき姿

**前川清成君（維新）**

(1) 5月24日における個人保証及び物上保証の関係に関する階委員の質問に対する金融庁の答弁

ア 答弁の妥当性

イ 個人保証及び物上保証の差異を踏まえた答弁か否かの確認

(2) プロパー融資

ア 中小企業に対する融資における信用保証協会の保証の割合

イ プロパー融資における経営者保証からの脱却方針

ウ 経営者保証を付ける要件

(3) 第三者保証

ア 消費者問題への該当性についての消費者庁としての認識

イ 西村経済産業大臣の見解

ウ 第三者保証を禁止する必要性

エ 第三者保証に対する与党の態度

(4) 契約済みの保証契約における保証人の責任軽減

ア 責任を軽減する方策の必要性

イ 債権回収に際して保証人の責任の範囲を合理的な範囲で制限する必要性

ウ 経営者保証ガイドラインにおける包括根保証の取扱い

**鈴木義弘君（国民）**

(1) 諸外国と比較して我が国の社会人の学習意欲がなく、学びの習慣がついていないことについての現状認識

(2) 学び続ける人を作るためにキャリアの仕組みを変える必要性

(3) 産業政策としての人材育成における個人のスキルアップへの取組

(4) 慣れない方法を試さないことが新しい技術や素材、サービスが生まれにくい要因であるとの指摘に対する政府の見解

(5) 優秀な外国人技術者の確保に向けた取組

**笠井亮君（共産）**

高速炉実証炉開発事業

ア 令和5年度予算に計上された同事業費の事業目的

イ もんじゅの廃炉に至った理由及びプロジェクト失敗についての西村経済産業大臣の認識の有無

ウ 同事業の進め方についての西村経済産業大臣の見解

エ 2017年度の決算検査報告におけるもんじゅの性能試験開始後における技術成果の達成度の報告内容

オ 2016年のもんじゅ廃止決定までの総支出額

カ 1967年の動力炉・核燃料開発事業団発足時点における総所要資金の見込み額

キ もんじゅが失敗であったとの指摘についての西村経済産業大臣の見解

- ク もんじゅの技術達成度で実証炉の開発に進めると判断した理由
- ケ 高速炉実証炉の運転開始までの総事業費の見込み
- コ もんじゅの廃止措置を着実に進めてから高速炉実証炉の開発を進める必要性
- サ もんじゅ内部にあるナトリウムの処分
  - a ナトリウムの総量、そのうち抜き取り可能な量と不可能な量
  - b 全量のナトリウムが抜き取り可能であることが実証されているかの確認
  - c ナトリウムの処分場所及び抜き取り不可能なナトリウムの処分方法
  - d ナトリウムの処分委託先である英国のキャベンディッシュ社との契約書及び契約に至る検討過程に係る決裁文書が公開できない理由
  - e ナトリウムの処分の契約に関する同社への支払金額
  - f 同社との契約書を公開し、国民への説明責任を果たす必要性
- シ 同事業に係る委託事業者の選定公募に応じた企業数及び委託先企業の決定時期
- ス 同事業を中止するべきではないかとの指摘についての西村経済産業大臣の見解

2 外国為替及び外国貿易法第十条第二項の規定に基づき、北朝鮮を仕向地とする貨物の輸出及び北朝鮮を原産地又は船積地域とする貨物の輸入につき承認義務を課する等の措置を講じたことについて承認を求めるの件（内閣提出、承認第3号）

- ・西村経済産業大臣から趣旨の説明を聴取しました。